

保護者からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年3月28日

事業所名 可児市こども発達支援センターくれよん 保護者等数(児童数) 159名 回収数 105名 (回収率66.0%)

		チェック項目	はい	だいたい そうであ る	どちらと もいえな い	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分にあるか	91.1	8.9	0.0	0.0	0.0	・人数が増えても問題ない広さ。	安全やコロナ等感染予防に留意し、お子さんにとって良好な環境の下で療育ができるように努めます。
	2	職員の人数や療育に関する専門性は適切であるか	77.2	20.8	0.0	1.0	1.0	・1対1でよい。 ・1対1(時々2対1)でいいいに見てもらえるのでありがたいです。 ・親としても勉強になる。 ・療育の上手な先生だった。	お子さんの発達に合った支援ができるように、今後も職員の指導力を高めるよう努めます。 また、引き続き適正に職員を配置し、安全確保に努めます。
	3	子どもにとって施設・設備は使いやすいか。また、発達特性に応じ、事業所の設備などはバリアフリー化や情報が分かりやすいよう配慮が適切にされているか	79.2	19.8	0.0	0.0	1.0	・問題ない。	今後もお子さんにとって使いやすい施設になるように努めます。
	4	施設内は清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また子どもたちの活動に合わせた空間になっているか	87.1	12.9	0.0	0.0	0.0	・問題ない。	感染症予防対策、清掃に心がけ、お子さんが、心地よく過ごせる環境を保つように努めます。
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	83.2	16.8	0.0	0.0	0.0	・話し合いの中で決めて頂いてるのでできている。	お子さんの発達やご家族のニーズに応じた児童発達支援計画の作成と支援の実施、評価を重ね、今後もお子さんに合った支援を実施していきます。
	6	児童発達支援計画には、「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	84.1	13.9	0.0	0.0	2.0	・問題ない。	一人ひとりのお子さんへの目標や具体的な支援内容、特性や発達段階に応じた支援方法などを設定し、保護者の方に提示させていただきま
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	80.2	17.8	0.0	0.0	2.0	・都度話し合いができています。 ・数回しか通えていないため。	児童発達支援計画を基に、お子さんの興味関心や、強みを活かした療育が展開できるよう職員の研鑽に努めます。
	8	活動内容は子どもの課題に応じて、固定化しないよう工夫しているか	83.0	12.0	2.0	0.0	3.0	・いろいろ考えて下さっているの で楽しくできている。	3〜8名のグループ療育は、グループごとの発達や興味関心に合わせて、月毎に課題を変えて提示し、様々な課題を設定しています。 3ヶ月に1回、保護者の方に療育を見学していただく機会を設けていま
	9	保育園、幼稚園との交流や、園児と活動する機会があるか	50.5	21.8	10.9	2.0	14.8	・まだ機会がない。 ・回数を増やしてほしい。 ・公開療育に保育園から誰か来てくださることを期待してしまっ たが、誰も来ておらず園に対し てその打診があったのかな・・・ とモヤモヤしてしまいました。	・公開療育へのご協力ありがとうございました。対象となるお子さんが通う園には、ご案内申し上げておりますが、都合がつかない場合もあるようです。実施後に連携ができるよう努めます。 ・未就園児(年少児以上)を対象に、隣接した保育園の同学年と園交流を行っています。また、R5年度は一部で幼稚園での園交流を実施しました。状況をみながら実施方法や回数について検討していきます。

		チェック項目	はい	だいたい そうであ る	どちらと もいえな い	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10	くれよん利用にあたって、運営規程（事業の目的、内容等）、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	86.1	11.9	0.0	0.0	2.0	・説明して頂いている。	今後も利用開始時に、ICT機器を活用し、わかりやすい説明をしていきます。
	11	「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	90.1	8.9	0.0	0.0	1.0	・説明して頂いている。	今後も年3回の保護者面談を行い、支援内容の提示や評価をさせていただきます。
	12	保護者に対しペアレント・トレーニング（お子さんの良いところの見つけ方、ほめ方などを学ぶ機会等）が行われているか	73.3	16.8	5.9	0.0	4.0	・今の所ない。 ・上手く出来ない事、危ない事など、ダメな部分ばかりを見て叱る事が多かったので、良いところや成長できた部分をほめてあげられる事が増えました。先生が子供の素敵な部分をみつけてくれるおかげです。	平成29年度から、主に年中児・年長児の保護者を対象に、ペアレント・トレーニングを行っています。継続していく予定です。
	13	日頃から、くれよんの担任と子どもの状況を伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	81.2	17.8	1.0	0.0	0.0	・普段の様子の話はある。 ・担任の先生に受け持ちのお子さんが多いため、ほとんど先生と話ができない日が続いてしまうことがある。	・就園をしているお子さんについては、毎回の療育後に20分間の懇談の時間を設けています。未就園のお子さんについては、支援員の担当するお子さんの人数や食事を食べ終わる時間等により、懇談時間に差ができており、申し訳ありません。必要に応じて別の時間を設けてご家族の方の相談に今後も対応していきます。 ・療育時の状況をお伝えするだけでなく、保護者の方から日々の様子をお聞きするなど懇談内容の見直しに努めます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	80.2	17.8	1.0	0.0	1.0	・面談はしている。 ・いつもありがとうございます！ ・やり取りできるノートなどがあると助かります。10～15分先生と話すが、子供見ながらで相談したいことが途中になってしまったりしてしまいます。 ・そのおかげで子どもの成長の気づきがあつてうれしかったです。	・毎回の療育後に懇談の時間を設けている他、相談内容に応じて、担任や児童発達支援管理責任者と懇談の場を設けるなど、今後も必要な支援を行っていきます。 ・連絡ノートについてのご提案ありがとうございます。保護者の方とは、可能な限り直接お話ができるよう工夫をしていきたいと思いますが、難しい場合はノートの利用も検討させていただきます。
保護者への説明等	15	親の会の活動の支援や、保護者同士の連携が支援されているか	34.0	23.0	13.0	2.0	28.0		・親の会と共催の講演会を年2回、クリスマス会、資源回収を行っています。例年、講演会には、関係機関の方にも案内し、共に勉強する良い機会になっています。クリスマス会は、学年ごとに、2つのグループに分けて実施しました。 ・総会資料と共に親の会の活動紹介を年1回配布します。
	16	相談体制が整備・周知され、保護者からの相談や申入れに迅速かつ適切に対応されているか	66.0	23.0	2.0	0.0	9.0	・問題はない。 ・相談事に迅速に対応して下さるのでとても助かっています。	就園や就学、病院受診などの相談は、今後も必要に応じて時間を設け、保護者の方の相談に応じられるようにしていきます。保護者の困り感に対応できるよう相談体制を再確認し、迅速に対応できるようにします。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	72.0	20.0	1.0	0.0	7.0		保護者の方との情報伝達における配慮等を検討し、今後もお子さんや保護者の方の困り感には迅速に対応できるようにしています。

		チェック項目	はい	だいたい そうであ る	どちらと もいえな い	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	18	定期的に、活動や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	72.0	20.0	4.0	0.0	4.0		年4回3ヶ月ごとに療育日の予定を提示させていただいています。また、適宜連絡が必要な時は、『すぐーる』等を活用しています。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	83.8	11.1	0.0	0.0	5.1		個人情報の取り扱いには、これからも十分に注意していきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルについて、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練がされているか	57.0	25.0	6.0	0.0	12.0	・訓練にはまだ参加していない。 ・マニュアルについての説明の紙は貰ったが、訓練は参加した事も、している様子を実際に見た事もないので、『どちらともいえない』に丸をしました。 ・訓練は、まだ体験したことがありません。	・緊急時対応及び感染症対応に関しては、利用開始時に書面で提示し、口頭でも確認させていただいています。警報発令時などには、『すぐメールか』等にて連絡させていただいております。 ・年3回、避難訓練の前にはポスターを掲示しています。保護者の方に分かりやすい周知方法を検討していきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練等が行われているか	52.0	15.0	7.0	2.0	24.0	・訓練にはまだ参加していない。 ・訓練は、まだ体験したことがありません。	
満足度	22	子どもはくれよんに来るのをを楽しみにしているか	89.3	7.8	2.9	0.0	0.0	・先生やおともだちに会える事、とても嬉しいみたいです。 ・一度も嫌がった事がないぐらい、毎回行くのを楽しみにしています。療育がない日でも、近くを通ると「行く？」と聞いていきます。大好きな場所の1つになっています。 ・家ではできない活動がたくさんできて嬉しいです。 ・駐車場に着くと嬉しそうな声を出します。 ・とても楽しみにしています。	・お子さんの発達状況を的確に把握し、得意なこと、苦手なことを分析し、こんな援助を受けると「できる」という自信や達成感が味わえるように支援しています。 ・お子さんの発達のつまづきを把握するためには、行動を分析する力やそこへアプローチして行く指導力が必要です。その力を高められるように研鑽を積んでいます。
			よかった	まあまあ良かった	どちらともいえない	よくなかった			・今後も、お子さんが来所を楽しみにし、適切な発達支援が受けられる事業所を目指していきます。
	23	くれよんに通ってよかったと思うか	95.2	4.8	0.0	0.0		・私は外国人です。初めては不安でいっぱいでしたが、先生たちはとてもやさしくしてくれました。子どももすごく楽しんでくれよんに通っています。いろいろと教えてくれたり、考えてくれたりします。すごく安心します。日本で子どもが生まれてよかったです。	

この「保護者からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。